

教科用図書選定にかかる学校調査会調査結果(集計)

		東書	学図	三省堂	教出	光村
特に優れている点	1 大阪市 施策	270 ○図書紹介の充実など、読書活動に関する内容が充実している ○言語活動のねらいや活動内容が明確である(てびき) ○「ノートの作り方」がわかりやすい ○新出漢字が下段に視覚的にわかりやすいよう記載されている	124 ○「漢字の広場」では想像力をはたかせて学習できるよう工夫している ○物語文のめあてに話し合い活動に関する内容が盛り込まれている	136 ○新出漢字書き順がひとつひとつについていたり、既習漢字は絵を使う等工夫している。 ○「○学年で学習すること」では、自分で学習の見通しをもつことができる	122 ○2年(上)「たんけんしたことを伝えよう」は生活科や学校生活全般と関連している ○話し方や発表の仕方など、具体的な提示がある	202 ○言語活動のねらいや活動内容が明確(てびき・) ○読書活動に関する内容の充実(図書紹介) ○各単元「たいせつ」による基礎基本の習得がよい
	2 その他	244 ○単元ごとの「言葉の力」、資料編、付録「言葉の世界」など、関心を喚起する工夫が数多くある ○指導に適した、子どもたちにとってわかりやすい教材文の充実 ○話し手の意図を捉えて必要なことを質問したり、目的や意図に応じて簡潔に書いたりする力を育成できるよう配慮している	146 ○季節に関する言葉や句について、理科や社会など他教科と関連している ○導入での児童への問いかけが興味を工夫となっている	120 ○単元を領域でわけた一覧があり、学習の見通しや振り返りに適切である ○言葉や方言についての教材が多く、言語力の育成につながる	112 ○「こんな本も一緒に」のコーナーがあり、読書活動につながる ○作者紹介があるので次への興味関心につながる	208 ○新聞づくりや地域の防災や点字など、教材文が充実している ○一番最初に「学級づくり」があり、児童の関心を惹く工夫がある ○
	3 全国 調査	182 ○複数の資料や比較よみなど、「書く」活動が多く充実している ○書く活動では例文が多く取り組みやすい	84	72	98	132 ○比べて読むための資料が単元の次についている教材がある ○ブレインストーミングなど、話し合い活動に活用できる内容がある。
	4 外的 要素	254 ○挿し絵・写真が適切 ○文字・フォント・行間が整っている ○やさしい配色のページがよい ○目次が見やすい	148 ○難しい言葉の意味が欄外に説明されている ○文字の印刷濃度がしっかりしている	118 ○挿し絵や写真が適切である ○色が鮮やかでカットが大きいものが目立つ	210 ○1年生の仕掛けのあるページは、子どもが興味をもってページを進める工夫がされている ○フォントが大きい ○写真を多く使っている	240 ○カラー表示や分類がわかりやすい ○目次にめあてが記されている ○文字の印刷濃度がしっかりしている
	5 構成 配列	182 ○「言葉の力」では、教材が年間を通して系統的に配列されている。 ○読み物教材や説明文教材、詩や伝え合う活動の教材等のバランスがよい ○本だけのページがわかりやすい	68	90 ○単元内容に季節感があり、教材が系統的に配列されている	78	138 ○発達段階に応じた物語文がよい時期に取り上げられている ○話す・聞く・読む・書く等のバランスがよい
	6 資料	170 ○見開き4ページの冒頭が、自らすすんで学習の見通しをもつよう工夫されている ○単元ごとの本の紹介がわかりやすい ○筆順記載など、児童の自学自習がしやすい構成である	108 ○立体的にさわって感じる点字がある ○ユニバーサルデザインの内容が資料に取り入れられている。	84 ○「学びを広げる」という資料が見やすい	90 ○付録の物語文の挿絵がよい	104 ○「たいせつ」という資料が学習を広げることができるよう工夫している
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	30	32	50	50	44
	2 その他	36	42	58	46	62 ○「読む」領域の教材が難しい
	3 全国 調査	14	30	32	30	38
	4 外的 要素	102 ○高学年が分冊でないため重い。	162 ○文字が読みづらい(大きさ・行間・配置) ○目次が見にくい	186 ○分冊でないため重い。 ○挿絵が抽象的でイメージがわかりづらい	116 ○差し込みの文章が読みづらい ○紙質が滑らかで、書き込みページに適さない	138 ○高学年が分冊でないため重い。
	5 構成 配列	44	50 ○低学年説明文が難しい	72 ○伝統文化の教材が少ない	44	58
	6 資料	40	36	58 ○資料の挿絵が、教材イメージと合わない	46	42

		東書	学図	三省堂
特に優れている点	1 大阪市 施策	122 ○説明が丁寧でわかりやすく、基礎的技術の習得に役立つ。 ○墨、筆のでき方など伝統的事項が説明されている。 ○他教科と関連付けられており、興味関心が高まるように工夫されている。	95 ○学習プロセスが明示されていて主体的に取り組むのに役立つ。 ○伝統的な事柄を取り上げている。 ○有効な資料が多く、興味関心が高まるように工夫されている。	72 ○説明が丁寧でわかりやすく、基礎的技術の習得に役立つ。 ○筆先の動き、うでや肘の使い方動かし方などの説明がわかりやすく、主体的に学べる。 ○合言葉が記されており、目標、目的意識をもって取り組みやすい。
	2 その他	189 ○写真説明により筆先の動きがわかりやすい。 ○用具の説明が丁寧である。 ○姿勢のポイントがわかりやすい。	99 ○筆順を色分けしてわかりやすい。 ○振り返り、確かめをしやすい。 ○他教科での活用がしやすい。	91 ○書き込み部分があり、練習しやすい。 ○日々の学習に生かしやすい。 ○筆の下ろし方、姿勢などがわかりやすい。
	3 外的 要素	129 ○写真が多く、挿絵がかわいい。 ○文字が大きく見やすい。 ○毛筆と硬筆を関連づけている。	92 ○マスの表示、書き始めの印が効果的である。 ○挿絵、写真が効果的である。 ○台紙が白く見やすい。 ○文字が大きく見やすい。	67 ○イラストが大きく見やすい。
	4 構成 配列	80 ○発達段階に応じて系統的に配列されている。	53 ○発達段階に応じて系統的に配列されている。	44 ○運筆練習などにスモールステップがある。
	5 資料	97 ○入門期の指導が丁寧でわかりやすい。	71 ○入門期の指導が丁寧でわかりやすい。	45 ○大切なポイントが書かれている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	19	27	36 ○解説がシンプルである。
	2 その他	34	46 ○筆の動き、筆使いが難しい。	58 ○筆の動きがわかりにくい。
	3 外的 要素	111 ○教科書サイズが大きすぎて扱いにくい。 ○挿絵が古くさい。	56 ○書体が混ざっていて混乱しそう。 ○色が多すぎる。	91 ○文字が小さい、細い。 ○色使いが少なく、写真も少ない。
	4 構成 配列	18 ○マス表示、リード線がない。	24 ○半紙の名前を書くための余白は不要。	35 ○毛筆の説明が難しい。 ○配列に問題がある。
	5 資料	22	33 ○字の形に癖がある。(毛筆)	33 ○大きな見本がない。

		教出	光村	日文
特に優れている点	1 大阪市 施策	90 ○生活への発展、活用があり、興味関心が高まるように工夫されている。 ○鉛筆の持ち方、正しい姿勢がわかりやすく、基礎的技術の習得に役立つ。	108 ○鉛筆の持ち方、正しい姿勢がわかりやすく、指なぞりがあるなど基礎的技術の習得に役立つ。 ○具体的な評価の言葉や書き込み部分が多くあり、主体的練習できるようになっている。	105 ○年賀状、はがき、手紙の書き方の学習や筆、文字の書き方など、伝統的事項が学べる。 ○振り返りがしやすく、主体的に取り組める。
	2 その他	128 ○書くポイントがわかりやすい。 ○穂先の動きがわかりやすい。 ○筆順がわかりやすい。 ○お箸の持ち方と鉛筆の持ち方の関連付けがよい。	151 ○学習のポイントが細かい。 ○筆圧、筆跡がわかりやすく穂先の動きをとらえやすい。	138 ○用具の扱い、片づけがわかりやすい。 ○穂先の動きがわかりやすい。
	3 外的 要素	87 ○写真が効果的である。 ○挿絵がシンプルで落ち着いている。	107 ○文字の大きさ、形がよい。 ○表紙の絵や色使いがよい。	112 ○写真が多く、わかりやすい。 ○イラスト、キャラクターが親しみやすい。 ○文字の大きさ、量が適当である。
	4 構成 配列	59 ○学習の進め方がわかりやすい。 ○硬筆、毛筆の関連がよい。	55 ○スモールステップがある。	70 ○めあてをもって系統立てて学習できる。 ○発達段階に応じて学習できる。
	5 資料	76 ○資料が多く、わかりやすい。	91 ○資料が詳しく、わかりやすい。	83 ○ひらがな、カタカナの50音表、既習漢字が見やすい。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	17	12	25 ○めあてが持ちにくい。
	2 その他	33	45 ○シールは不要。	37 ○色が多くて、見にくい。 ○書写で横向きのものがある。 ○書くときのポイントがあまりない。
	3 外的 要素	56 ○硬筆の文字が小さい。 ○書き込みが少ない。	55 ○色使い、挿絵がシンプルすぎる。 ○文字が小さい。	54 ○文字が小さい。 ○イラストが多い。
	4 構成 配列	14	28 ○導入や学習内容が難しい。	9
	5 資料	26 ○字の正確さに疑問。	28 ○不要な資料がある。	10

教科用図書選定にかかる学校調査会調査結果(集計)

		東書	教出	光村	日文
特に優れている点	1 大阪市 施策	108 ○防災や安全について、詳しく取り上げられている。 ○東日本大震災について、5年生では工業、情報産業、自然災害の3単元で取り上げられている。6年生でも政治単元で取り上げられている。 ○さまざまな職業に従事する人々の様子が取り上げられ、働く人や職業への関心を高めることができる。	85 ○教科書の使い方や、単元で学習する内容、活動の流れなどが初めに書いてあるので、見通しを立てやすい。 ○防災関連の資料が豊富にあり、写真や資料がわかりやすい。 ○働いている人の話を多く掲載し、職業観の育成に役立つ。 ○キーワードがまとめられており、基礎・基本の知識が身に付きやすい。 ○新聞づくりや手紙を書く活動などの言語活動が取り入れられている。	66 ○「ホップ・ステップ・ジャンプ」という構成が主体的な学習につながりやすい。 ○各単元の末尾に基礎的・基本的事項のまとめのコーナーを設け、知識の定着を図る配慮がなされている。 ○言語活動充実のために、話し合いにつながる子どもの発言例をあげ、意見交流による学習の深まりをねらっている。 ○国際理解や日本国憲法についての内容が充実している。	126 ○防災や安全に関する資料が充実している。 ○学習のポイントがはっきりしており、考える視点が明確である。 ○東大阪の中小工場が取り上げられている。 ○大阪近辺の地域が取り上げられることが多く、子どもにとって身近で、関心を高めやすい。 ○「ふりかえりシート」47都道府県のぬり絵マップなど、基礎基本の定着を図る教材が用意されている。 ○言語活動充実のために、計画メモ、学習カードなど、多様な表現の方法が身に付くように配慮している。
	2 その他	130 ○問題解決学習をふまえた構成になっており、1時間の学習の流れがよくわかる。 ○中単元ごとにまとめのページがあり、基礎的・基本的な内容を整理することができる。 ○子ども目線での考えが吹き出しに書かれ、主体的に考える力を育てやすい。	134 ○中単元のまとめに書き込みができるので、学習のふりかえりに役立つ。 ○調べ学習のヒントがある。 ○「学習の進め方」と「学習計画を立てる」などの項目で、見通しをもった学習を促している。 ○「もっと知りたい」コーナーがあり、発展的な学習に取組める。	91 ○観察や資料活用がしやすい構成になっている。 ○単元の導入の工夫により、子どもに学習への関心をもたせやすい。	146 ○中単元・小単元ごとに学習問題が設定され、問題解決型の学習を進めやすい。 ○学習の見通しを立てたり、学習したことをふり返ったりすることに取組みやすい。 ○「ふり返ってみよう」「大きくジャンプ」が各単元の最後にあり、発展的な学習に取組める。 ○資料の読み取り方のコーナーが充実している。
	3 外的 要素	145 ○キャラクター(ドラえもん)の挿絵を使っていて、親しみやすく、ポイントがわかりやすい。 ○資料が豊富で、全体的にレイアウトがよい。	115 ○挿絵や写真などの資料が大きく見やすい。 ○本文記述と資料との区別がつきやすく、見やすい。	97 ○文字の大きさやフォントを用途ごとに変えて見やすくなるように工夫している。	169 ○重要語句がゴシック体で書かれており、ポイントがわかりやすい。 ○挿絵や写真、グラフなどの資料が鮮明で大きく、見やすい。 ○挿絵や写真などの資料が豊富で、興味をもたせやすい。
	4 構成 配列	63	73	49 ○シンプルで、基本的な知識が習得しやすい内容である。 ○文書の行間が広く、読みやすい。 ○各小単元を「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」に分けて構成しており、系統だった学習を可能にしている。	93 ○見開きで1小単元の構成になっており、活用しやすい。 ○各小単元の最初に「わたしの問題」、最後に「みんなで話し合いたいこと」「わたしの見方・考え方」を設定、内容の焦点化を図っている。
	5 資料	108 ○絵、写真、グラフが豊富である。 ○図や挿絵が見やすく、活用しやすい。 ○コラム的な内容のコーナーが豊富にあり、話題が豊富である。	28 ○挿絵や写真などの資料が大きく見やすい。 ○見開き資料や折り込みページを多用して、視覚に訴える工夫がされている。 ○写真などの資料に記号(ア、イなど)がついており、全員で確認する際に使いやすい。	58 ○写真が大きく、わかりやすい。 ○全巻を通し、取り上げる事例地の位置が日本地図や世界地図で示されている。	150 ○資料のデータが新しい。 ○資料が充実している。 ○グラフ・地図については、斜線やドットの使用など、細部まで配慮している。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	37	36	40	27
	2 その他	48	32	49 ○会話文が多く、要点がぼやけるところがある。 ○具体的に、課題に対してどのように解決していくかの手だてが書かれていないため、児童が主体的な学習に取組みにくい。	18 ○「ふり返りシート」にすでに書き込みがしてあり、使いにくい。
	3 外的 要素	78 ○キャラクター(ドラえもん)は必要がない。	55 ○グラフの背景色と本文が同じ色であるため、分かりにくく、インパクトに欠ける。	178 ○学年1冊のため重たく、携帯しにくい。 ○表紙の絵や本文中の挿絵に興味をわきにくい。 ○写真や挿絵が多く、文書が少ないため、資料として扱いにくい。 ○製本や紙質にやや難があり、手になじみにくい。	35 ○文字がつまっていたり読みづらいところがある。
	4 構成 配列	27	20	32 ○1単元のページ数が多く、内容構成に粗さが見られる。	13
	5 資料	43 ○資料が多いため、文字や表、グラフが小さくなり使いづらい。 ○大阪を取り上げた資料が少ない。	35 ○資料や文字など情報量が多すぎて、見にくい。 ○資料のデータが古いものがある。 ○大阪を取り上げた資料が少ない。	78 ○グラフや統計資料などの質や量に乏しい。 ○資料のデータが古いものがある。 ○大阪を取り上げた資料が少ない。	28

		東書	帝国
特に優れている点	1 大阪市 施策	124 ○世界遺産や特産物などの提示が明確 ○防災について、わかりやすく、興味・関心を引く内容である。 ○地形のしくみや地図帳の使い方などの基本情報が充実している。	164 ○どの地図にも、標高や土地利用がわかるよう色分けされており、資料活用能力や思考力など、学力向上の面で充実している。 ○巻頭の地図帳の使い方の説明に大阪を取り上げており、大阪の4年生にとってわかりやすく、基礎的・基本的な知識・技能の習得ができる。 ○防災マップ作りの記述が防災教育を進める上で優れている。
	2 その他	123 ○歴史と地図の関連がしっかりしている。 ○自然や文化・位置や地形などが比較しやすい。 ○海の深さや標高が見やすい。	161 ○農業・工業・歴史などの学習で、地図・表・グラフが活用しやすい。 ○領土・領海に関する写真や説明が明確に位置付けられている。 ○世界地図に、同緯度同縮尺の日本、航路、写真などがあり、外国との結びつきや異文化理解などグローバルな視点が充実している。
	3 外的 要素	197 ○A4版のため地図や文字が大きく見やすい。 ○文字の大きさや行間が適切で見やすい。 ○一つ一つの資料や写真が大きく、カラーが多くて見やすい。	154 ○紙質・製本や装丁が丈夫で3年間の使用に適している。 ○色や印刷が鮮明でくっきりとして見やすい。 ○表紙が親しみやすく、社会科や地図の学習に最適である。
	4 構成 配列	80 ○学習内容に即した構成になっている。 ○縮尺の学習など、興味・関心を考慮している。	90 ○社会科の教科書単元に即した構成になっている。 ○学年の発達段階に応じた資料が適切に配置されている。
	5 資料	143 ○写真や吹き出しなどで疑問をうながす工夫がある。 ○挿絵が親しみやすい。	126 ○国旗と地図が同一ページに配置され、学習しやすい。 ○イラストの吹き出しが、多面的な考察や、資料活用の意欲をうながしやすい。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	45 ○東京の拡大図など、大阪の子どもにとって身近さを感じにくい。 ○色の薄さや丸ゴシック字体、イラストの多さなどは、地図としては、かえって見づらい、使いづらい面がある。 ○地図の使い方が巻頭でない。	32 ○イラストが少ない。 ○歴史や伝統文化について独立したページを設定しておらず、地図に組み込まれた写真は小さい。
	2 その他	32 ○世界や多文化に関する資料がやや弱い。 ○文字は大きいですが、地図の内容がやや少ない。	29
	3 外的 要素	105 ○児童机やランドセルや道具箱の大きさに比べて大きすぎて扱いづらい ○色がパステル調でうすく感じ、緑色や茶色がやや見えにくい。	75 ○文字や資料が小さい。 ○光沢があるため、光の反射によって、色が見えにくい時がある。
	4 構成 配列	15	19
	5 資料	25 ○索引や目次が見つけにくい。 ○写真資料やイラストは多いが、高学年の教科書として言語・思考力育成の面で物足りない。	23

		東書	大日本	学図
特に優れている点	1 大阪市 施策	196 ○既習の振り返りもしやすい構成になっている。 ○考えに迫る手立てが丁寧で理解しやすく、考えのヒントも書かれているので、表現しにくい子への配慮もされている。 ○基礎・基本を的確に理解でき、その活用もできるよう配慮されている。	82 ○学習の進め方、ノート例が明示されており、家庭学習にも配慮されている。 ○基礎・基本となる内容が分かりやすく書かれている。	106 ○用語の意味がよく分かる。 ○説明が丁寧に記されている。
	2 その他	169 ○児童の生活に則した問題で興味・関心を持って学習でき、課題も捉えやすい。 ○ノート例が載っているのがよい。	62 ○児童の生活経験に則し、興味・関心が持てるよう工夫されている。	104 ○問題の内容が身近で分かりやすいものが多い ○言語活動の例が書かれているので、主体的な活動が期待できる。
	3 全国 調査	96 ○線分図等の数量関係も捉えやすく工夫されている。 ○見取り図や展開図からの情報抽出についても分かりやすく工夫されている。	48 ○割合とグラフでは、生活や社会科と関連を持たせる等の工夫をしている。	64 ○展開図などを色分けしてあり、把握しやすい。
	4 外的 要素	155 ○フォント、行間などが適切で見やすい。 ○問題にあった挿絵や写真が使われている。 ○色づかいがよい。	71 ○文字が見やすい。 ○子どもの興味・関心をひくような挿絵で、親しみやすく楽しく学習できる。	92 ○図が大きくて見やすく、色づかいもよい。 ○紙面が明るく見やすい。
	5 構成 配列	87 ○年間1冊は系統性がよく分かり、発達段階にあっている。 ○領域のバランスもとれていてよい。	46 ○全学年合冊なので系統性がよく分かり、管理もしやすい。 ○目次に既習学年の関連する単元とのつながりが書かれていて分かりやすい。	64 ○「中学校へのかけ橋」など、中学校への接続の配慮が見られる。
	6 資料	89 ○資料が必要に応じて適切に使用されている。 ○どの資料も見やすく、新しいものを使っている。	41 ○巻末の索引が工夫されている。	48 ○写真や挿絵が身近な事象を活用しており、見やすく親しみがある。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	41 ○单元ごとに発展問題や補充問題、家庭学習でも使える問題がもう少しあればよい。	69 ○図のない問題場面が多々あったり図が小さい等、分かりづらい。 ○まとめが分かりづらい。	49 ○練習問題が少なく、定着しづらい。 ○家庭で学習できるような配慮が少ない。
	2 その他	45 ○子どもが問題解決的に様々な考えで主体的に学習することに対する配慮がほしい。	79 ○学習課題が捉えにくく主体的に解決するように配慮されていない。 ○発表場面の例示がなく、具体的にどのような活動をすればいいのか分かりづらい。	51 ○説明が多く、主体的に考えることへの配慮が不足している。 ○説明やまとめが分かりにくい。
	3 全国 調査	33 ○単位量あたりの問題提示が少し分かりにくい。 ○展開図と見取り図との関係が少し分かりづらい。	41 ○単位量あたりの問題提示が分かりにくく、説明も不十分である。 ○分数の計算の説明が分かりづらい、数直線の指導に配慮が不足している等、計算の意味や仕方を理解できるような工夫が必要である。	33 ○単位量あたりの問題提示が分かりにくく、思考の助けとなる素材が多すぎて、逆に難しくなっている。 ○単位量あたりの学習の時期が早すぎる。
	4 外的 要素	86 ○6年の年間1冊は扱いにくい。 ○1ページに内容が詰め込まれすぎていて、文章が読みにくい。	164 ○全学年年間1冊は扱いにくい。 ○色づかいが独特で親しみにくく、単調。	120 ○5、6年年間1冊は扱いにくい。 ○挿絵等の色づかいがよくなく、親しみにくい。
	5 構成 配列	46 ○教材の系統的な配列に配慮が必要。	52 ○教材の系統的な配列に配慮が必要。 ○内容が少なく感じる。	52 ○教材の系統的な配列に配慮が必要。
	6 資料	31 ○挿絵が多すぎる。	47 ○問題と対応していない挿絵など、配慮に欠ける所がある。 ○図が小さい場面が多く、理解しづらい	38 ○挿絵や写真が、子どもたちの興味を引きつけにくい。

教科用図書選定にかかる学校調査会調査結果(集計)

		教出	啓林館	日文
特に優れている点	1 大阪市 施策	112 ○基礎・基本の理解がよい。 ○復習や家庭学習にも取り組みやすい。	144 ○基礎・基本を理解できるよう工夫されている。 ○練習問題が充実している。 ○「学びをいかそう」など、問題解決型学習に生かせる工夫がある。	258 ○基礎・基本が理解しやすい内容になっている。 ○算数的活動が豊富で、児童が主体的に考える学習展開が多くみられる。 ○既習をふりかえったり、発展的な学習や補充的な学習が充実している。
	2 その他	103 ○まとめの漫画など、楽しく理解できるように工夫されている。 ○ノート例が載っているので、ノート指導がしやすい。	117 ○いろいろな考え方の工夫がされている。 ○児童の生活経験に則し、興味・関心を持って学習できるように工夫されている。	190 ○学び方ガイド、ノート例、発表の仕方等、表現力の育成や主体的に解決できるように配慮されている。 ○生活に則した資料・身の回りの題材が豊富である。 ○矢印や吹き出し等、説明やまとめが児童にとって理解しやすく工夫されている。
	3 全国 調査	54 ○単位量あたりの場面設定が捉えやすく、数直線をつかって分かりやすく立式できる。	67 ○「単位量あたり」の学習では、順を追って丁寧に説明されており、理解しやすい。 ○「学びをいかそう」では、グラフや図、文字などから読み取る活動が工夫されている。	113 ○空間図形の見取り図展開図は、具体例が豊富で興味を持ちやすく、指導内容も適切である。 ○単位量あたりの題材、絵や図が分かりやすい。
	4 外的 要素	82 ○写真や挿絵、図が見やすく分かりやすい。 ○色づかいがよい。	88 ○ユニバーサルデザインを取り入れ、様々な面から視覚的配慮がなされている。 ○巻末の付録が充実している。	210 ○大判で紙面に余裕があり、行間もゆったりして見やすい。 ○書き込みもしやすい。 ○挿絵や写真も豊富で大きい。
	5 構成 配列	55 ○十分理解できるよう学習内容や時間配分に工夫がされている。	51 ○内容の配列や単元の構成等適切である。	120 ○系統性がありレディネスの指導もしやすい。 ○各領域がバランスよく配置されている。 ○内容の配列や単元の構成等適切である。
	6 資料	57 ○「学びの手引き」がよい。	73 ○写真や絵が見やすく、算数と日常をつなげることができる。 ○資料が必要に応じて適切に提示されている。	93 ○資料に図表や挿絵写真等を組み合わせており見やすい。 ○資料が充実しており、新しいものを使っているのが効果的である。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	54 ○練習問題が取り組みにくい。 ○説明的で、思考力・判断力を伸ばす工夫がほしい。	53 ○導入の絵や場面の工夫が不足している。	24 ○練習問題等をもう少し多くする。
	2 その他	67 ○図の説明が分かりにくい。 ○まとめが分かりにくい。	73 ○発展的な学習に工夫が必要である。(難しい、日常生活に結びついていない等)	32 ○ヒントが少し多く感じる。
	3 全国 調査	37 ○単位量あたりの問題提示や図が分かりにくく、式の意味も理解しにくい。 ○発展的な内容が少ない。	48 ○活用する問題が難しい。 ○単位量あたりの大きさを求める式の意味や図が理解しにくい。	24 ○単位量あたりの導入の意図が分かりにくい。 ○見取り図、展開図は少し分かりにくい。
	4 外的 要素	133 ○挿絵に写真が少ない。 ○1ページ当たりの文字数が多く、余白が少ない。 ○文字や図が小さく、行間がせまい。	148 ○1ページに内容が詰め込まれていて、文章が読みにくい。 ○字が小さい部分がある。	108 ○文字がみづらい。 ○大きさが他社よりも大きく扱いにくい。
	5 構成 配列	35 ○内容の配列に工夫がいる。	43 ○内容の配列に工夫がいる。	26 ○内容の配列に工夫がいる。
	6 資料	43 ○見づらい絵がある。	43 ○多様な挿絵やイラストが混在し、分かりにくい印象。	30 ○学び方ガイドや欄外のヒント等の必要感に疑問を感じる。

		東書	大日本	学図	教出	啓林館
特に優れている点	1 大阪市 施策	152 ○問題→予想→観察・実験→まとめの授業の流れがわかりやすい。 ○「たしかめよう」で家庭での学習がしやすい。 ○大阪市のワンドについて取り上げている。 ○児童自身で記入するところが多く自主学習しやすい。 ○ふりかえりの問題があるのがよい。	85 ○「作ってみよう」のコーナーは子どもが興味関心をもって取り組みやすい。 ○「星や月」では空の星を透明シートと重ね児童への興味の広がり意図している。	85 ○単元のまとめが記入式になっていて自分のことばでまとめられる。 ○読み物としても楽しむことができる。 ○ノートの例があってよい。	100 ○チャレンジ問題があり自主学習ができる。 ○確かめが詳しく書かれている。 ○疑問点を解決するヒントがあり考えるポイントがわかりやすい。	208 ○大阪のことが多く記載されている。 ○豊富に新しい資料が写真を中心に出版している。 ○予想を立てることに重点を置いている。 ○多国籍の登場人物があり国際化や人権教育に配慮されている。 ○6年の地層の単元では詳しくまとめられており防災の観点もしっかりしている。
	2 その他	115 ○実験器具の取り扱い説明が巻末にしっかりと記載されている。 ○流れる水のはたらきの難しい実験も簡単にできるようにされている。 ○見開きや前後のページで内容や資料が対応している等ページ構成が考えられている。	86 ○実験の経過が表裏2ページで詳しく構成されている。 ○何度も使う実験器具はその使い方が折り込みとして綴じられている。 ○単元末の「いかす」では子どもが考えたい調べたいと思う内容になっている。	97 ○比較実験の説明等実験の方法がよく分かる。 ○身近な生活と関連づけている。 ○環境についてページを多く取っている。 ○写真が大きく見やすい。	97 ○「学んだことを使おう」は身近な例が多く生活との関連がわかりやすい。 ○観察・実験の方法や操作が主体的な活動になるよう考えられている。 ○乾電池のつなぎ方とそれはたらきについて基礎から応用まで載っている。	179 ○生活経験にあった教材が工夫して配列されている。 ○子どもたちに考えさせる問いかけ等があり学習意欲を高めていける。 ○実験の手順がわかりやすい。 ○星座カードが付いている。
	3 全国 調査	87 ○内容の配列が問題解決を意識したものになっており科学的思考力の育成に効果的である。 ○写真・絵が使い分けられており乾電池のつなぎ方と働きがわかりやすい。 ○記録温度計の結果が大きく見やすく配置されている。	64 ○グラフの書き方・読み方がわかりやすく表わされている。 ○早い段階で天気を読み季節に合わせて指導しやすい。 ○台風の連続写真がわかりやすい。	70 ○資料が多くわかりやすい。 ○太陽の動きと地面の温度・気温の変化がわかりやすい。 ○「天気のみまりを調べる」でコンピューターで調べる手立てとしてホームページのアドレス例が載っていてわかりやすい。	61 ○雲の写真と雨量の図が並んで掲示されているため天気の移り変わりがよく分かる。 ○乾電池のつなぎ方についてイラスト・文でもいねいに説明されている。 ○花のつくりをわかりやすいアブラナでおさえている。	114 ○力だめしや発展問題がある。 ○乾電池のモーターの回る向き・速さがわかりやすい。 ○天気の様子と気温の変化では表やグラフの比較がわかりやすい。 ○全国調査で達成率が悪かった方位磁針の使い方を丁寧に記述している。
	4 外的 要素	163 ○とび出る人体模型がユニークである。 ○製本が丈夫で装丁が児童に親しみやすく文字は大きい。 ○火山の噴火による大地の変化では噴火前後の写真があり変化の様子がよく分かる。	85 ○挿し絵や写真が適切なサイズでたいへん見やすい。 ○必要最低限のことが単純明快に表現されていてわかりやすい。	124 ○地層の写真等が大きく鮮明でイメージしやすい。 ○血液の循環が色つきで説明されておりわかりやすい。 ○LED信号機と電球式信号機の比較などもされている。	99 ○人体図が折り込みで大きく見やすい。 ○大きさ・フォント・バランスが良い。 ○文字が大きくて見やすい。	158 ○挿し絵や写真などが鮮明で色づかいが配慮されており大きさや位置などが適切に配置されている。 ○唾液のはたらきの実験に関しては学年の児童の実態を配慮し実施しやすい手法になっている。
	5 構成 配列	85 ○自然現象(天候・植物)について早い時期にしているのがよい。 ○「物の性質」「生命」「地球」などの分類や学年間の関連について示されている。	55 ○メダカとにんげんの誕生の配列が近く卵生と胎生の比較ができわかりやすい。 ○計画が細かく載っていてわかりやすい。	42 ○単元の構成が適切である。 ○配列に工夫している。終盤におさえにくいものを先にもってきている。	48 ○「はてな」の後に「調べよう」が配列されており実験をしやすい構成になっている。 ○生き物の写真や絵、資料が多い。 ○東北の津波の写真などリアリティが強く自然のすごさを感じ取れる。	111 ○「メダカの誕生」の直後に「ヒトの誕生」が配置され比較しながら学習しやすい。 ○植物教材、天気に関する教材配列も適切である。 ○児童の発達段階にそって系統的配列がされている。
	6 資料	78 ○一人で学習する際に流れがわかりやすいように工夫されている。 ○まとめ等の資料が内容に応じて適切に用意されている。	68 ○まとめの問題等が書き込み式なので使いやすい。 ○写真が多いので植物の成長の過程等がわかりやすい。 ○「りかのたまてばこ」は関心を高め発展的な理解を得やすい工夫がされている。 ○最新の資料が掲載されている。	75 ○学習した内容をくらしにいかすための配慮がある。 ○理科の学習に関心の高い児童には大変興味深い資料や話が載っている。	84 ○書き込めるまとめのページが工夫されている。 ○人体の図のイラストが模型なみにリアルである。 ○ノートの使い方などノート指導n結びつく記述がある。	145 ○別冊「わくわく理科プラス」があり学習のはじめ・おわりに活用できる。 ○自由研究に向けて配慮している。 ○他教科等との連携も重視している。 ○参考図書の紹介がある。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	52 ○大阪からはなれた地域の資料が目立った。	53 ○各単元のまとめや力だめし問題がない	51	36 ○自主学習につながりそうなまとめや問題はあまり充実していない。 ○発展的な内容の記述が少ない。	36
	2 その他	44	41	51 ○イラストと写真の分量を調整してほしい。 ○学習の進め方が細かくリードされているが課題を見つけ解決方法を考える力の育成には結びにくそうである。	37	24
	3 全国 調査	22	35	24	24	25
	4 外的 要素	77 ○問題文が大きすぎる。 ○「め」の活字が見にくい。	105 ○紙が薄い。 ○資料や文字が小さい。	113 ○登場する子どもや先生のキャラクターに違和感がある。 ○ノートの字が小さくて見づらい。 ○見開きで実験の説明と実験後の結果を記載したページがあるため実験前に結果がわかってしまうところがある。	91 ○フォントの工夫がなくどこが大事なかが分りにくい。 ○写真が多い。 ○キャラクターは必要ないのでは。	67 ○厚い。 ○フォントが小さいところがある。
	5 構成 配列	53	52	68 ○他社と内容が違い植物、昆虫の間に太陽が入り、チョウの成長の時期と合わない。 ○5年1学期の最初に振り子が入っており難しそうである。	43	36 ○ページ数が多い。
	6 資料	27	38	24	19	33

		東書	大日本	学図	教出
特に優れている点	1 大阪市 施策	87 ○伝え合いが数多く取り入れられ、言語活動の充実が図られている。 ○「すたーとぶっく」で幼小の円滑な接続が図られる。 ○活動の仕方が絵などにより具体的にわかる。 ○まとめ方の具体例が多い。	57 ○「せいかつのことば」が言語活動の充実につながっている。	82 ○学習カードが充実しており、表現に馴染みやすい。 ○小学校での一日の流れが分かりやすい。	71 ○調べ方や話し合い方について充実している。
	2 その他	136 ○吹き出し等気づきを促す記述や仕掛けが多い。 ○防災・防犯について充実している。 ○まとめ方の例が詳しい。 ○べんりてちょうが分かりやすい。	93 ○季節や行事に関連した取組が充実している。 ○ページを一部切り取る工夫がなされている。	103 ○話し方・聞き方・書き方の例が充実している。 ○植物を使った遊びの例が充実している。 ○学習方法が詳しく説明されている。	102 ○「ふりかえりちえっく」で振り返りを行うことができる。 ○学校探検についての写真がよく、イメージしやすい。
	3 外的 要素	130 ○植物の育ちについて、写真でよくわかる。 ○「ほんとうのおおきさずかん」で実物の大きさを載せている。 ○写真と挿絵が見やすく、両者のバランスがよい。 ○落ち着いた色づかいである。	100 ○漢字・ローマ字・カタカナにルビがある。 ○書き込みができる工夫がなされている。 ○昔遊びやおもちゃ作りについて詳しい。	92 ○文字が少なく読みやすい。	102 ○昆虫と植物の写真がよい。
	4 構成 配列	73 ○植物の生長の流れがよく分かる ○比較できる写真をのせている。 ○目次がわかりやすい。	44 ○季節ごとで同じ流れになっている。 ○タイトルが「～はっけん」「～なかよし」と統一されている。	57 ○おもちゃづくりについてわかりやすい。 ○季節を感じやすい内容になっている。	58 ○目次を月ごとや単元ごとに色分けし、見通しをもたせている。
	5 資料	107 ○おもちゃずかん、ぼけっとずかんが分かりやすく充実している。 ○カードや新聞の例が充実している。 ○キャラクターが児童の興味を引く。	88 ○「かくしゅうおどうぐぼこ」のページが興味・関心を高める。 ○「むかしあそびめいじん」では、遊びの種類が豊富に紹介されている。	76 ○「ものしりの一と」は興味関心を高める内容になっている。 ○とじこみの「いきものずかん」は、興味関心を高める内容になっている。	71 ○参考になる本の紹介をしており、主体的な学習につなげている。 ○ずかんを別冊にせず、中にとじこんでいる。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	12	16 ○言語活動につながる活動が少ない。	26 ○交流が少なく、言語活動に活かせる活動が少ない。	18 ○伝え合い交流する場が少ない。 ○地域の実態と合わない内容がある。
	2 その他	20 ○解説が多すぎる。	34 ○絵がマンガ的である	27 ○カードの記述例の内容が児童の実態に合っていない。	20
	3 外的 要素	57 ○絵より写真を多くする。	102 ○情報量が多すぎる。 ○絵や写真の上に文字があり、ごちゃごちゃしている。 ○文字が小さい。	55 ○教科書のサイズが大きすぎる。 ○情報量が少ない。	79 ○挿絵がくっきりしていない。 ○ページがめくりにくい。
	4 構成 配列	15 ○植物の生長について分かりにくい。	29	15	23
	5 資料	26 ○「たんけんずかん」は切り取り式で使いにくい。	31 ○透明シート等の活用が図りにくい。	30 ○両開き・見開きのページが多く、扱いにくい。	33 ○ホログラムのページは活用しにくい。

		光村	啓林館	日文
特に優れている点	1 大阪市 施策	51 ○自ら課題を見つけて探求する展開になっている。 ○歌遊びを取り入れ、円滑な接続につながっている。	110 ○全単元に伝え合い・交流の場面がある。 ○伝え方・記録の取り方について分かりやすく取り上げている。 ○スタートカリキュラムが充実しており、分かりやすい。 ○巻末に活用・探究する力の育成を図るための「わくわくずかん・いきいきずかん」がある。	62 ○スタートカリキュラムが充実している。
	2 その他	59 ○多くの遊びを写真を用いて紹介している。 ○巻末に年間の振り返りができるページがある。	112 ○人権的に配慮された内容が多く、道徳との関連も図られている。 ○防災や安全生活に関する内容が豊富である。	99 ○「あそびのたつじん」で遊びがたくさん詳しく示されている。 ○マナーについての内容が多い。
	3 外的 要素	90 ○植物の生長についての写真が分かりやすい。 ○「スタート→ホップ→ステップ→ジャンプ」と基礎から発展までスモールステップをふんだ構成になっている。 ○写真が多く、アップの写真が充実している。	140 ○挿絵が親しみやすい。 ○字が大きく、太い。 ○植物の生長の写真が分かりやすい。	109 ○校舎のジオラマのページが興味を引き付ける。 ○おもちゃの作り方について分かりやすく紹介されている。
	4 構成 配列	39	61 ○「わくわく→いきいき→つたえあおう→ちやれんじ」の構成がよい。	45 ○振り返りカードで活動の振り返りを行うことができる。 ○友だちと交流する場面が多く設定されている。
	5 資料	34	141 ○「たいけんブック」が分かりやすく、充実している。 ○遊び方が詳しく載っている。 ○道具の使い方について豊富に紹介されている。	81 ○用具の使い方を分かりやすく紹介している。 ○草花を使った遊びが多く紹介されている。 ○「なんでもずかん」が分かりやすく、意欲を高めることにつながる。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	31 ○伝え合う場面が少ない。 ○昔遊びの例が少ない。	22 ○カードの例が少ない。	14 ○「きせつだより」の扱いが難しい。
	2 その他	42 ○必要最低限の情報しかない。 ○防災や安全についての内容が少ない。 ○カード等の例が少ない。	22 ○動植物の育て方の具体例が少ない。	24 ○町探検に関する内容が少ない。
	3 外的 要素	149 ○挿絵のイメージが暗い。 ○文字が小さくて少ない。	75 ○絵の色合いがうすい。 ○挿絵を写真にしたほうがよいものがある。	111 ○ページごとの情報量が多い。 ○イラストに統一感がない。
	4 構成 配列	40 ○用具の使い方の記述が少ない。 ○季節の変化について分かりにくい。	19	24 ○あさがおの生長について種から花までが離れたページにあるので分かりにくい。
	5 資料	45 ○資料が少ない。	26 ○別冊にせず、1冊にするほうがよい。	23

教科用図書選定にかかる学校調査会調査結果(集計)

コメント数 ○代表的なコメント

		教出	教芸
特に優れている点	1 大阪市 施策	252 <ul style="list-style-type: none"> ○我が国の郷土や伝統文化・伝統楽器についての記述がわかりやすい。 ○国歌の説明や言葉の意味が書かれている。 ○諸外国の楽曲など、新しい曲が多く入っている。 ○単元名がわかりやすく表示され、特に低学年の児童が興味・関心を持ちやすいよう配慮がされている。 ○音楽の特徴を言葉で表現している。 ○写真や解説が歌詞の情景を思い浮かべることができ、音楽への親しみがわきやすいように配慮されている。 ○日本人音楽家の紹介が多い。 	246 <ul style="list-style-type: none"> ○わらべうたや郷土の音楽の楽曲が充実していて、我が国の音楽文化を大切に扱い、丁寧に解説している。 ○裏表紙に「祭りと楽器」で各学年違う県の紹介がされている。 ○音楽づくりで日本の音階を使って旋律づくりをするようになっており、我が国の音楽文化に愛着がもてる。 ○国歌が最後のページにあるので指導しやすい。 ○音楽専科でなく学級担任が音楽を指導する大阪市の現状でも、基礎・基本の定着が図られるように配慮されている。 ○外国の曲もバランスよく取り入れられており、国内外の文化について対比させながらお互いの音楽の良さを尊重し合える。 ○楽曲は、児童にわかりやすく、親しみやすく、また正確なものが用いられている。 ○作曲家についての説明が道徳的学習にも活かすことができる。 ○単元のめあてが明確に記され、児童の興味・関心を喚起し、主体的に取り組めるよう配慮されている。
	2 その他	186 <ul style="list-style-type: none"> ○歌唱教材や合奏曲が豊富で、児童が興味・関心をもつ楽曲が多い。 ○音楽づくりの要素が多く、創造的な学習ができるよう配慮されている。 ○鑑賞曲では、楽しく学習できる工夫がなされている。 ○現在活躍中の著名な音楽家たちを取り上げている。 ○発展的な内容が多い。 ○楽器の紹介が多く、楽器の持ち方等、ていねいに説明している。特に、リコーダーの説明がわかりやすい。 	192 <ul style="list-style-type: none"> ○音楽に対する感性を育て、創造的な学習ができるよう配慮されている。 ○旋律づくりやリズムづくりの活動が多く、創造的な学習活動が進めやすい。 ○共通事項の記載が明確である。 ○児童に人気のある曲が多い。 ○鍵盤ハーモニカの導入・指づかい・奏法がわかりやすい。また、リコーダーの導入がていねいでわかりやすい。 ○学習課題が明確である。 ○扱いやすい題材が厳選され、全学年にわたって使いやすい歌が載っている。
	3 外的 要素	256 <ul style="list-style-type: none"> ○写真・挿絵・イラストが豊富で鮮やかで、創造的学習が苦手な児童にもわかりやすい。 ○透明シートが工夫されていて、児童に興味を持たせることができる。 ○折込のページでは、音符・休符などの情報がどのページからでも見ることができ、大きな写真は児童の興味をひきやすい。 ○特に低学年では、挿絵などに工夫があり、視覚的に理解しやすいよう工夫されている。 ○単元名など色づかいがはっきりとしていて、楽しく見やすく構成されている。 	254 <ul style="list-style-type: none"> ○文字は色づかいが優しく柔らかく、大きさも見やすい。楽譜の背景が白色なので見やすい。 ○写真・挿絵が鮮明で見やすく、バランスよく配置され、曲のイメージが広がりやすい。 ○シンプルで見やすく、よく整理されている。見た目も華美になりすぎている。 ○目次では単元ごとの色分けがわかりやすく、教材の配列や指導時期などが見やすい。 ○各ページの右端に単元名が載っている点が見やすい。 ○表紙が明るく見やすい。 ○めあてがわかりやすい。
	4 構成 配列	123 <ul style="list-style-type: none"> ○表現と鑑賞が関連している。 ○教科書に書き込める内容がある。 	164 <ul style="list-style-type: none"> ○表現・鑑賞の分野がバランスよく配列されており、全学年を通して発達段階が考慮された系統的な配列になっている。 ○鑑賞の内容が全学年で系統的に配列されている。 ○見開き1ページで完結し、歌詞と解説が並んで記載されており、見やすくイメージしやすく、情報量が適切である。 ○曲の配列が季節に合わせて指導しやすい。共通教材事項が確実に身につくように配列されている。 ○音楽づくりの中で歌唱・器楽・鑑賞が関連して扱われている。
	5 資料	170 <ul style="list-style-type: none"> ○リコーダーの運指表が見開きで見ることができたためわかりやすく、また鍵盤ハーモニカの写りが実物大で使いやすい。 ○新しい写真・資料・教材が多い。 ○全校合唱が入っているのが良い。 ○「音楽のもと」や「音楽を表すいろいろな言葉」がわかりやすい。 ○手話が入れている。 ○曲に関連する説明や資料が充実している。 	158 <ul style="list-style-type: none"> ○児童にわかりやすく、すっきりしていて正確な資料が用いられている。 ○著名な音楽家・作曲家紹介(巻末)がわかりやすい。 ○振り返りのページで主な学習がまとめられている。それまでに学習した他学年の内容のこともまとめられていてわかりやすい。 ○リコーダーの運指表や音符の資料がわかりやすく、活用しやすい。 ○楽器の使用 방법이、発達段階に応じて取り上げられている。 ○共通事項のまとめのページがわかりやすい。 ○楽曲と資料が適切に一致しており、楽曲から情景を思い浮かべやすい資料になっている。 ○ユニバーサルデザインに配慮されており、見やすい工夫がされている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	73 <ul style="list-style-type: none"> ○鑑賞教材で曲の流れや児童に自ら気づかせたいポイントが示され、児童の言語力・論理的思考能力育成の点で配慮を要する。 ○我が国の音楽文化に親しめる教材が低学年にない。系統性が少ない。雅楽に関する説明が少ない。 ○国歌のページが見つけにくい。楽譜が小さく見づらい。表示が見づらい。 ○内容が多すぎて、基礎・基本の学習に必要な要素がわかりにくく、指導する際に難しい。 	65 <ul style="list-style-type: none"> ○諸外国の楽曲が少ない。 ○伝統音楽以外の曲が少ない。 ○和楽器の解説が少ない。
	2 その他	66 <ul style="list-style-type: none"> ○音楽づくりが難しく、専門的知識がないと取り組みにくい。また系統性に乏しい。 ○表現と鑑賞の関連がわかりにくく、繰り返し学習をするための配慮が少ない。 ○休符なのに歌詞がかかれていたり、拍を表すマークが不適切なところがあったりする。楽器の持ち方で混乱を招く表現がある。 ○情報が多すぎて、学習内容が多く豊富な分、理解しにくく、時数が足りないおそれがある。題材のめあてがわかりにくい。 ○有名な楽曲が少ない。知らない楽曲が多い。卒業式に使える曲が少ない。 ○鑑賞曲の原題・正式名称がなく、俗称のみで記載されている。 	48 <ul style="list-style-type: none"> ○新しい曲が少ない。 ○教科書に書き込めるページがほしい。
	3 外的 要素	183 <ul style="list-style-type: none"> ○写真や見開きページ、透明シートなど、いろいろありすぎて逆に見にくい。透明ページは必要ない。 ○折込のページが、破れたり折れたり、児童が手を切る恐れがある。狭い机上・デスクオルガン上・譜面台では使いにくい。 ○折込ページが多く、厚めで重い。本を持って歌う時に持ちにくい。 ○華美になりすぎており、音楽そのもののイメージを限定してしまう可能性がある。 ○ページに色がついていることにより、楽譜が見づらく、目が落ち着かない。児童の気が散ってしまうおそれがある。 ○楽譜より絵が目立っている。また、歌詞と楽譜が別のページになっていて見づらい。 ○楽譜や文字が小さく、見にくい。楽譜の行間が狭く見にくいところがある。 ○教科用図書らしくない表紙である。 	65 <ul style="list-style-type: none"> ○写真が少なく、イラストのほうが多い。 ○色が少ない。
	4 構成 配列	55 <ul style="list-style-type: none"> ○音楽の苦手な児童が興味・関心をもてるような工夫が少ない。鑑賞教材が難しい。 ○系統性がわかりにくい。配列に一貫性がない。共通事項が各ページに載っているのが見にくい。 ○目次がわかりにくい。音楽づくりの単元がわかりにくい。題材のねらいに応じた教材が単一である。 	29
	5 資料	73 <ul style="list-style-type: none"> ○資料が多すぎて、統一感がなく、児童の自由な発想を引き出しにくい。 ○書き込みができるよう工夫されているが、年間授業時数のことを考えると活用が難しい。 ○リコーダーの運指表に階名がないのでわかりにくい。 ○共通事項のまとめのページが難しい記述である。 	37

教科用図書選定にかかる学校調査会調査結果(集計)

		開隆堂	日文
特に優れている点	1 大阪市 施策	245 ○つぶやきや、ふりかえって話し合おう等各単元にあり、言語活動を取り入れて学習しやすい。 ○日本の伝統文化や、諸外国の作品が十分紹介されている。	245 ○体全体を働かせた創造活動が十分紹介されている。 ○自然や身近な材料を使ったり、環境面への配慮がある。
	2 その他	300 ○芸術家の様々な作品や作家の考えが記載され、児童に関心を持たせる。 ○表紙のタイトル等紙面に工夫があり図画工作の楽しさが伝わり創作意欲をかきたてる。 ○用具の取扱いについて繰り返しでてきて安全面への注意がわかりやすい。 ○「考えをひろげて」が児童一人一人の発想の可能性をひろげ、多様な表現につながる。	285 ○巻末の材料や用具の扱いについてまとめてあるので、安全面への指導がしやすい。 ○発想を膨らませ、意欲を掻き立てる題材が多い。 ○めあてが各題材のタイトルのそばにわかりやすくしめしてあるので指導者だけでなく児童にも理解しやすい。 ○「かたづけ」、「協力して」等が学級での集団育成にも役立つ。
	3 外的 要素	249 ○A4判で大きく写真に迫力がある。 ○色が鮮やかである。	234 ○A4判より小さめで、児童の手になじみやすい。 ○アイコン、マークなどは統一して使用され、1ページの構成がわかりやすい。
	4 構成 配列	162 ○発達段階に応じた内容で系統的に構成されている。 ○弾力的に指導できる配列がなされている。	150 ○発達段階に応じた内容で系統的に構成されている。 ○弾力的に指導できる配列がなされている。
	5 資料	164 ○目次の各単元に使用する用具材料が記載され活用しやすい。 ○関心を高めるような資料がある。	176 ○使用されている写真の児童の表情が生き生きとしており児童の興味関心をひく。 ○全巻で巻末6ページ資料があり、中身が充実している。 ○「ぞうけいのもり」がいろいろな題材で活用できる。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	64 ○自然の材料の取り扱い、環境への配慮が少ない。 ○鑑賞の内容がもっとほしい。	48 ○学年によっては自然素材の扱いが少ない ○鑑賞の内容がもっとほしい。
	2 その他	77 ○手順について記載が少ないので児童は制作の具体的なイメージが持ちにくい。 ○材料用具の説明が少ない	60 ○入手しにくい材料、設備等で実施が不可能な題材がある。 ○材料用具の説明が題材ごとにもっとほしい。
	3 外的 要素	99 ○サイズが大きく他の教科書とあわないため保管等がしにくい。 ○説明の文字が小さい。 ○題材によっては見開き2ページでなく、みにくい。	75 ○文字が小さく、文が多い印象でよみにくい。 ○表紙は明るい方がよい。 ○裏表紙に児童の言葉があるのはいいが文字が多い。
	4 構成 配列	24 ○発達段階によっては高度な内容がある。 ○創造的な作品が多い。	50 ○発展につながる内容が少ない。 ○鑑賞の内容が少ない。
	5 資料	39 ○材料、用具についてまとめた資料のページが少なく、読みにくい。 ○ページ数が少ない。	33 ○発展につながる資料が少ない。 ○ページ数が多い。

		東書	開隆堂
特に優れている点	1 大阪市 施策	184 ○環境やエコについて関連する他の単元で児童に考えさせる場面を設定している。 ○「いつも確かめよう」の項目で基礎的なことを確認しやすくなっている。 ○「ふり返ろう」の欄が各ページの1番下に記載されていて、基礎・基本の定着が図れる。	241 ○ごみの分別の仕方など基礎的なことが丁寧に書かれている。 ○環境や消費生活の学習が実践に結びつくように配慮されている。 ○「できたかな」「ふり返ろう・生かそう」など、できたかどうかのチェック項目があるため、基礎的な知識・技能を習得できたか確かめられる。 ○安全、環境、防災について記載のある部分にマークがついて学習しやすい。
	2 その他	134 ○ノート代わりに直接記入する欄が設けられており、効率よく学習が進められる。 ○「Do!活動」が随所にあり、学習内容を実践と結び付けられるようになっている。	188 ○「チャレンジコーナー」の記載があり、学習したことを家庭にもちかえり、実践につなげられる。 ○「一ロメモ」の欄がページの1番下に記載されていて、親しみを持って学べる。
	3 外的 要素	191 ○巻末の実習関連の写真、イラストが大きく掲載され、分かりやすい。 ○イラストが多く、児童が親しみやすい。	242 ○挿絵、イラストが具体的で分かりやすい。 ○各ページの紙に厚みがあり、丈夫そうである。 ○字体がはっきりしていて、見やすい。
	4 構成 配列	123 ○一つ一つの単元が学習する際、分かりやすい配列になっている。 ○巻頭、巻末に2年間の見通し、ふり返りがチェックできる欄がある。	179 ○見開きに2年間の学習の流れが明記されていて見通しが持てる。 ○2年間の活動内容の配列がよく考えられている。
	5 資料	165 ○巻末に左利きの子どもが実習する場面の写真があり、左利きの児童にも配慮されている。	169 ○調理実習に関連する写真等の資料が工夫されており、大変分かりやすい。 ○完成した作品の例や子どもの表情等の写真があり、児童の学習意欲が増す。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	53 ○環境の基礎的な部分の記載が少ない。 ○教科書に記入できる欄は多いが活用しにくい。	41 ○環境に関連させた学習内容が少ない。 ○消費生活において、具体例が少なく実践に結び付きにくい。
	2 その他	63 ○安全に関する項目が文字のみでの説明が多く、理解しにくくなっている。 ○文章の一文が長いため、理解しにくい。	34
	3 外的 要素	133 ○色合いが全体的に鮮やかでない。 ○紙質が薄く破れやすそう。	85 ○写真やイラストが小さい。 ○教科書に書き込むスペースが少ない。
	4 構成 配列	58 ○2年間分の内容が合わさっているので、学習活動の見通しが持ちにくい。 ○単元名が児童にとって長くてわかりにくい。	24
	5 資料	47 ○イラストが随所に入れているが、特に実習の項目でのイラストの掲載が学習活動に有効でない。	32

教科用図書選定にかかる学校調査会調査結果(集計)

		東書	大日本	文教社	光文	学研
特に優れている点	1 大阪市 施策	127 ○自分の生活や心の状態を振り返ることができる具体例が書かれており内容も充実している。 ○健康の保持増進及び安全な暮らしを送るための知識を身につけ、実践的な態度を養う内容となっている。	96 ○健康安全に関する基礎的基本的事項の内容が押さえられている。 ○心の不安やストレス等についての具体例が充実している。	86 ○実生活の自分と比較して学習できる内容になっている。 ○実践的な取組ができるよう多くの情報が示されている。	88 ○ストレスについて詳しい資料がのっている。 ○相談の電話番号記載など、実践的内容にとんでいる。	133 ○心の不安やストレスなどについての例が具体的。 ○知識の習得と実践的な態度を養う内容となっている。
	2 その他	129 ○挿絵を活用し、自分で課題発見できる。 ○ワークシートのように書き込んで使用できる工夫がなされている。	93 ○自分たちで話し合ったり考えあったりする問題提起がたくさんあった。 ○心の不安やストレスについて、わかりやすく記述されている。	79 ○中学年、高学年の発達段階にあった、ものの見方・考え方を深められるように配慮されている。	75 ○変化していく体について、発達段階に応じて整理して書かれている。 ○防災教育について、詳しく掲載されている。大きなイラストで分かりやすく学んだことを実生活に活かせるような工夫がある。	122 ○文字の大きさに配慮が見られる。 ○学習のまとめがしっかりしている。
	3 全国 調査	63 ○早寝早起き朝ごはんについて発達学習として詳しく記載がある。 ○生活リズムの大切さが詳しく書かれている。	41 ○1日の生活リズムの振り返りがしやす。 ○朝食の大切さがわかりやすくなっている。	48 ○1日の生活リズムの単元で健康な生活についてふれられている。 ○生活習慣と新体力テストの結果の関連を示したデータがあり、説得力がある。	54 ○絵やグラフを多く取り入れていて見やすい。 ○1日の生活について、自分の生活が見直せるように工夫されている。	79 ○下校後の時間に体を動かすようなイラストがあったり4年の学習内容の発展の中に運動について丁寧に記載されたりしている。
	4 外的 要素	144 ○サイズが大きくなり見やすい。 ○カラー写真が多くてよい。	78 ○書き込みが鉛筆でも容易な紙質である。 ○字が見やすく、イラストも多い。	113 ○毎日朝食を食べることや、1日の睡眠時間など、1日の生活リズムの大切さを理解できるように配慮されている。	123 ○書き込みが容易な紙質である。 ○運動の大切さが多く記載されている。	172 ○写真が充実している。 ○イラストのタッチがやさしく見やすい。
	5 構成 配列	124 ○既習事項や関連する他教科とのつながりがわかりやすい。 ○字が大きく読みやすい。	55 ○時間配分はちょうどよい。 ○色がみやすい。	53 ○目次がシンプルでみやすい。 ○少ないページでよくまとめられている。	64 ○内容・分量的にも適当である。 ○系統的な配列で整理して書かれている。	88 ○挿絵や写真などが鮮明。 ○色使いが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されている。
	6 資料	96 ○実験の様子など具体的な写真が用いられている。 ○心の健康の単元で厚生労働省の調査結果が記載されてある。	99 ○明るく肯定的に自らの成長・発達を受け止め学ぶことができるようにイラスト等にも配慮がみられる。 ○大阪のパンフレットが掲載されている。	73 ○アスリートのメッセージがとてもよい。 ○挿絵・写真・図表などが適切に配置され、児童が興味をもって学習に取り組むよう配置されている。	84 ○配当時数から、分量、ページ数が的確である。 ○写真や絵が多く、イメージしやすい。	136 ○最近の災害の事例が写真とともに載っていて、見やすく身近に感じられる。 ○写真は明瞭なものが使用されている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	33 ○解説がなく、わかりにくい。 ○記述が多く少しむずかしい。	36 ○書き込みのスペースが少ない。 ○朝食をとることの重要性があまり書かれていない。	30 ○コミュニケーションについての記載がない。 ○心の不安に対して考える場が少ない。	31 ○細かい記載はあるが、大切などところを目立たせる工夫にかける。 ○心の不安などを考えて記入する場が少ない。	34 ○基礎的基本的語句は、どれも重要かわかりにくい。 ○悩みについて具体例として、携帯、スマホ、パソコン等によるものが入っていない。
	2 その他	33 ○自由記述欄が多く、自分の考えをもちにくい子どもにとってはむずかしい。 ○記述が多いため、3、4年生にはやや難しい。	28 ○けがの防止について、AEDの記載がない。 ○生活が身近に感じにくい。	38 ○3、4年生には難しい内容が含まれている。 ○教科書のサイズが大きい。	32 ○いろいろな運動や体を動かす遊びをとりあげてほしい。 ○問題の投げかけの後、すぐ答えがのっている。	29 ○言葉や表現がやや難しく感じられる。 ○教科書のサイズが大きい。
	3 全国 調査	43 ○休日に運動に取り組むことの大切さについての記述がない。 ○運動についてあまり触れられていない。	40 ○運動に取り組む大切さがあまりない。 ○生活リズムをとらえにくい。	34 ○生涯スポーツについて、3、4年生にしか記述がなく、5、6年生にも、記述があってもよいのではないか。	31 ○内容が少ない。 ○運動に取り組むことの大切さについては十分ではない。	26 ○体力テストの平均が載っていないで、比べにくい。 ○運動の大切さを理解するにはページ配分が少なく具体的にわかりにくい。
	4 外的 要素	75 ○鉛筆書きには不向きな紙質。 ○挿絵が具体性に欠ける。	110 ○表紙に給食やとび箱が大きくあるため保健をイメージするには課題がある。 ○写真が少なく、色合いが鮮明でない。	114 ○サイズが大きく扱いにくい。 ○高学年には挿絵が多すぎる。	108 ○行間が詰まっている。 ○文章の量が多すぎる。	90 ○サイズが大きく扱いにくい。 ○挿絵が小さく、児童の生活に即した写真が少ない。
	5 構成 配列	19 ○分量が多い。 ○目次がおおまかで丁寧さに欠ける。	34 ○目次が細かく読みにくい。 ○内容が少ない。	42 ○書き込むところが少ない。 ○5、6年生の分量が多い。	32 ○イラストの色が濃いので、文字よりもイラストから受ける印象が強い。	21 ○時間配分に比べて、分量が多い。 ○すきまが多い。
	6 資料	36 ○写真が少ない。 ○学校給食との関連の工夫が必要。	50 ○目次のまわりに補足などが多くてみにくい。 ○喫煙の資料が多く、挿絵が多いように感じた。	44 ○資料の比較差が極端である。 ○ほぼイラストのため印象がうすい。	47 ○写真が少ない。 ○資料が煩雑でわかりにくい。	36 ○コメントの人物画と挿絵の人物画のタッチが違いすぎる。 ○用語が少し難しい。